

特集

大商大新キャンパス構想

更なる進歩を遂げる実学の英知

「心」を育てつづけた半世紀の歩み

大商大附属幼稚園 開園50周年



February
Vol.19

楽人

Gaku
jin



特集1	更なる進歩を遂げる実学の英知 大商大新キャンパス構想	2
特集インタビュー	学生教職員全ての人に快適なキャンパスライフを 大橋正彦 大阪商業大学教授	4
特集2	「心」を育てつづけた半世紀の歩み 大商大附属幼稚園 開園50周年	5
トピックス	U・コミュニティホテルと谷岡学園が進める連携活動 神戸芸工大生が高校ホームページを制作 大商大 産学交流セミナー開催	7 8
ニュースファイル	大商大堺高校で収穫感謝祭／大商大高校で「安全管理」に関する研修会 平成16年度大商大校友顕彰／大阪女子短大高校生、書道で表彰 「世界のすごろく展」開催 大商大	9
コラム	識者の目線 高齢介護を取り巻く環境 社会福祉事業と地域貢献／女性リーダーシップの視点から 社会福祉法人 由寿会理事長 由井直子	10
	クオリティ・オブ・ライフ／生活習慣病へのかわり／ 人事情報／結婚、ご出産お祝い情報／編集後記	11



表紙の人

小田園長をはじめとする、大阪商業大学附属幼稚園スタッフの皆様

今年度、大阪商業大学附属幼稚園は開園50年目という記念すべき年を迎えました。今号ではその50年かけて培った礎をもとに、さらなる発展を目指す同園の皆さんに表紙を飾っていただきました。



計画概要

大 学生き残り競争が激化の一途をたどる昨今、全国の国公私立大学ではそれぞれの特徴を活かした改革が進められています。そして大阪商業大学においても、平成17年4月に新学科開設を控え、さらなるキャンパス改革の時期を迎えることとなりました。

平成17年度大阪商業大学では総合経営学部公共経営学科の新設、及び次年度に向けた経済・経営・商学科のカリキュラム編成等の取り組みが行わ

更なる進歩を 遂げる 実学の英知

れます。それに伴い従前の対応では困難が予想されます。そこで同大学では校舎新築に関する実施検討委員会を設置し「効果的な教育展開を可能とする教室づくり」「バリアフリー」「使用に際し既存施設との連動性」等を考慮し、新たなキャンパス作りの具体的構想を打ち立てました。

楽人19号では、大阪商業大学が次年度から取り掛かる、質の高い教育展開を可能とするキャンパス改革計画を紹介いたします。

校舎新築概要

- 建築規模 地上5階建 2階建
- 完成後一棟建(延床面積10550m²)
- 建築予定地 中庭及び4号館解体跡地
- 竣工予定 第1期工事 平成18年3月
第2期工事 平成19年3月



osaka university of commerce

完成後 敷地面積 20,170.00

1期工事 敷地面積 20,170.00

コンセプト1
ひらかれた
キャンパスづくり

・谷岡記念館・メディアセンター「Gateway」と連続するキャンパスのエントランスゾーンの整備

・メディアセンター「Gateway」・谷岡記念館・Re/Ra/Ku・新校舎と新旧の建造物が織り成す中で大阪商業大学のアイデンティティが感じられる空間作り

・谷岡記念館の東側ゾーンを学生の憩いのスペースと位置づけ、アメニティの高い空間構成を行う。新校舎の1階西側部分に新学生食堂を設置し、Re/Ra/Kuのデッキを含めて新学生食堂から連続した外部空間の整備

・開放的で透明感のある空間作りをほかり、キャンパスの主役である学生の姿が随所に感じられる設計

コンセプト2
やさしい施設作り

・学生にとって、快適な学びの空間を目指す。また、学生と教員・学生同士の交流の場を提供し、学びの空間の中にあやすさを取り入れる

・あらゆる学生が利用できるバリアフリーの施設作りを目指す。

・5号館への連絡をはかり、更に5号館のバリアフリー化を行う既存施設を生かす計画

・女子学生にも配慮した施設作り

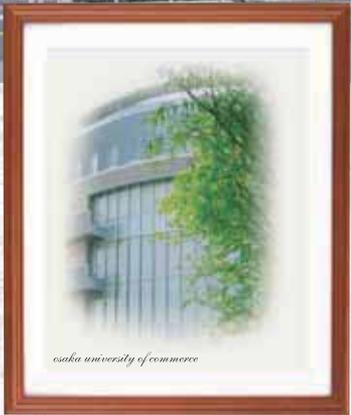
(トイレ・アメニティの高い施設整備)

・フレキシビリティの高い施設構成とし、将来リニューアルしやすい校舎設計

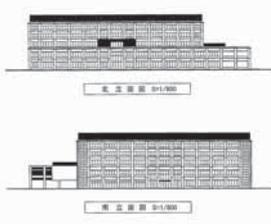
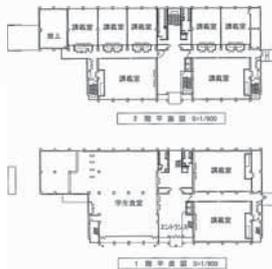
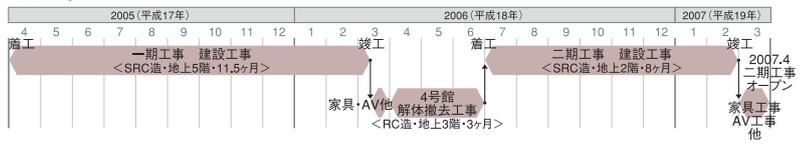
・省エネルギーへの配慮を行い、地球環境にやさしい取組み。

大阪商業大学キャンパス構想

4つのコンセプトと内容



建設工事



工事概要 構造:鋼骨 耐震等級:2クラス1種 地上5階建 高さ23.1m
 敷 積 敷地面積 約90,000㎡
 建築面積 約13,000㎡ 建築費 約11,200万円
 予定工期 平成17年1月～平成18年9月



・大人数が利用する学生食堂・大講義室・中講義室などは低層部に配置し、導線を短くし利便性を高め、また貸館にも利用しやすい計画。

・研究室や演習室などは上層階とし、静かなスペースを確保。

・学生食堂は学生の憩いの場の中心とし、外部空間への連続性を重視した構成。

・また厨房はサービスク車の搬入・ごみ置き場における問題などを考慮した配置

4 合理的な建設計画

・仮施設を設けない建替え計画
・必要諸室を合理的なプランニングにて確保

・キャンパス生活に影響が少なくなるよう、万全な工期短縮・工事騒音などの対策実施



—学生教職員全ての人に快適なキャンパスライフを—



今 回のキャンパス構想についてその背景は？

直接的な要因としては、大阪商業大学新学科の開設による教室数の確保。さらにゼミ教室の追加・教員増員による研究室の増設・施設そのものの全体的な充実化等、主に新学科設立に伴う整備の必要性がキャンパス改革の発端です。また現在授業の場として利用している4号館は設立から約50年の時が経ちます。その建物の老朽化にともなう耐久性低下が懸案としてあがったことも理由のひとつです。

今 回のキャンパス構想で特に注目される部分は？

前述した通り次年度大阪商業大学は、

新学科として総合経営学部公共経営学科を開設いたします。そしてそれに伴うカリキュラムの編成等により、従前の環境では「充実した学生サービスの提供が困難になると予想されます。その中でも大・中・小と教室のサイズを区分したときに、大・中教室は現在非常に稼働率が高く、次年度以降はさらにその教室の利用頻度が上がると見込んでおります。ですから今回のキャンパス構想において「大・中教室の増設」は、まず注目すべきところであります。

他には、情報関係の視点で見ますと、さまざまなスピードで変化・進化するネットワーク社会に順応できる環境整備を行います。新校舎の1・3階にはビデオ・DVD等のAV教材使用や、プレゼンテーションが行えるAV設備の充実。また4・5階には無線LANの導入準備など、将来的にマルチメディア部門での柔軟な拡張や環境改良を行いやすい設計となっております。

今後は授業形式の種類も様々になり、他大学とのネットワークが必要になることも考えられます。以前まではサテライトのように片方からの授業中継が主流でしたが、将来的には他大学と大商大の双方向通信による効果的な授業の実施が理想です。

相互通信のカリキュラムはまだ具現化しておりませんが、近い将来その必要性が問われる日がやってくるように思えます。

学 生教職員にとっての利便性について教えてください

まず現在地下にある食堂が地上1階

に移動することは利便性の向上と言えるのではないのでしょうか。現在の食堂と比較してもスペースを広く取り、地上に設置することでより学生の利用率が上がることを予想されます。また食堂から教室への移動距離や移動にかかる時間が短縮でき、学校生活に今以上の運動性が生まれます。

「昨年若天である学会が開催されましたが、その時に課題となったのが「参加者にどこで昼食をとっていただくか？」ということです。着天内で食べていただくわけにはいかず、たまたま当日は天候・気候が良かったので、屋外も含めリラックスなどの共有スペースで昼食をとっていただきました。しかし新校舎1Fに食堂が入れば、今後そのような状況下でも有効に利用できるので、学生だけでなく我々の教育研究活動においても非常に食堂の移設は有意義なプランなのです。

他にはバリアフリーにも着目しております。もちろん新校舎の全フロアで使用できるエレベーターが設置されます。さらに既設の5号館との連結部分においても、車椅子が通行できるなど、全ての人が安全に利用できる校舎作りを心がけています。

最 後に

時代の要請・学生の要望等理由は様々あるにせよ、学生教職員にとって居心地よく、利便性を追求したキャンパス作りは終わりのない課題であります。また地域社会やこれから大学選びを行う方々に、充実した設備を大阪商業大学の魅力として認識していただくことは非常に大切なことだと考えています。

大阪商業大学附属幼稚園 開園50周年



昭和30年に東大阪でうぶごえを上げた大阪商業大学附属幼稚園が、開園50周年という節目の年を迎えました。大阪商業大学附属幼稚園の半世紀にわたる足跡を振り返り、また次の50年に向けた展望を明らかにしたいと思います。

更なる
歩みに向けて



大阪商業大学附属幼稚園
園長 小田富也

開園50周年を迎えます。まずはこの長い歴史の過程でご支援賜りました多くの方々にお礼を申し上げます。

通園バスの中から「園長先生おはようございます」と今日も園児の元気な声が聞こえます。大阪商業大学附属幼稚園の子供たちは朝から笑顔いっぱい元気はつらつの毎日です。登園した園児はまず所持品の整理を終えると、先生や友達とおしべりを始め、仲間とともに大型積み木・吊ロープ・園庭の遊具とやりたい遊びへ目散です。このような活発な姿を見ると、意欲とか行動力とか挑戦力のような生きる力の根っこ育ちを読み取ることが出来ます。

大阪商業大学附属幼稚園ではその生きる力や学ぶ力の根っこを育てる教育を実践してまいります。根がしっかりと立ってこそ、世のため人のためになる大

木に成長するのです。園舎の定礎には「早く樹になれ小さな芽」と谷岡二郎大阪商業大学学長の直筆で刻まれております。これは大木を目指し、根っこを育てる教育実践の象徴です。

根っこは土の中に隠れて見えませんが、見えない部分の教育には目が向けられず、見栄えやかこよさを育てることに目が奪われる傾向があります。そんな風潮の中で根っこを育てる教育を支えてくださった多くの方々、とりわけ過去から現在に至るまで、保護者の方々から頂いたご支援により、今の大阪商業大学附属幼稚園があることを思うと胸がいっぱいです。

大阪商業大学附属幼稚園はより質の高い教育実践に向けて歩みを止めません。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願いいたします。



大阪商業大学附属幼稚園の歴史(抜粋)

- 昭和30年度 4月 ● 大阪商業大学附属幼稚園 開園
- 昭和31年度 7月 ● 園長に福山馨就任
- 昭和32年度 4月 ● 園児用プール新設
- 昭和33年度 4月 ● 通園バス方式採用
- 昭和36年度 7月 ● 一泊保育開始
- 昭和42年度 1月 ● 福山馨園長退職により谷岡典子園長就任
- 昭和49年度 4月 ● 学級名を花から動物に変更
- 昭和50年度 2月 ● 大阪女子短期大学児童教育科新設実習園となる
- 昭和55年度 3月 ● 卒園旅行開始
- 11月 ● 「ふたば会」発足
- 昭和56年度 7月 ● 夕涼み会を開始
- 平成6年度 3月 ● 谷岡典子園長定年退職
- 4月 ● 小田富也園長就任
- 12月 ● 新園舎テラスカット
- 平成7年度 4月 ● 学級名を動物から植物に変更
- 平成12年度 4月 ● 預かり保育開始
- 6月 ● 保育センター設置
- 11月 ● 近隣中学校の「職業体験学習」受入れ開始
- 平成14年度 4月 ● 大阪府私立幼稚園連盟指定の
- 平成14年度 15年度研究指定園となる
- 平成15年度 2月 ● 東大阪市立玉川中学校「職業体験学習」受入れ
- 平成16年度 4月 ● 通園バス新車に
- 1月 ● 開園50周年記念式典開催



50周年式典

平 成17年1月22日大阪商業大学
コパシーティホール「蒼天」にて、

大阪商業大学附属幼稚園50周年記念式典、及び谷岡記念館講堂にて祝賀会が開催されました。

当日蒼天には約220人もの参加者があり、谷岡二郎大阪商業大学学長の講演「我が子を非行から守るために」が行われました。同講演では犯罪学の視点から、「我が子を加害者としていないために」「我が子を被害者にならないために」という2側面からの解説が行われ、非常に興味深い話に参加者は耳を傾けました。また引き続き行われた大阪商業大学附属幼稚園教諭による研究発表「大切にしたい子どもの育ち」では、園児の行動や発言から見て取れる、成長や人格形成のきっかけについて、また幼稚園教育現場における教員の葛藤・迷いなどについてもディスカッションされました。

場所を谷岡記念館に移し行われた祝賀会では、かつて大阪商業大学附属幼稚園の教諭として活躍された多くの先生方から祝辞をいただくなど、盛会のうちに幕を閉じました。

プログラム(人名敬称略)

記念式典 開会の辞	学校法人谷岡学園 専務理事 大阪府知事 (代理：大阪府生活文化部私学課 課長 井上博司)	谷岡一郎 太田房江
挨拶	東大阪市長 社団法人大阪府私立幼稚園連盟 理事長 (代理：同連盟 副理事長 向野洋子)	松見正宣 安家周一
祝辞	大阪商業大学附属幼稚園保護者会 会長 大阪商業大学 学長 「我が子を非行から守るために」	廣瀬 俊 谷岡一郎
来賓紹介・祝電披露	幼稚園教諭 「大切にしたい子どもの育ち」	
休憩	国久美代子・浦田綾・奥田陽子・中上弥生 大阪商業大学附属幼稚園 園長	波多菜苗 小田富也
研究発表	幼稚園教諭	
挨拶	開会の辞	
祝賀会	挨拶・乾杯発声 お礼の言葉 閉会の辞	日本私立大学協会 常務理事 大阪商業大学附属幼稚園 教諭 原野幸康 国久美代子



01.白岩教諭の司会で開会
開園から50年という歴史を披露するセレモニーは、大阪商業大学附属幼稚園白岩教諭の開会の辞で幕を開けました。



02.松見東大阪市長の祝辞
公務多忙にも関わらず、東大阪市長の松見正宣氏からご祝辞をいただきました。



03.谷岡一郎大商大学長の記念講演
講演タイトルは「我が子を非行から守るために」。犯罪学にも詳しい谷岡学長による、自身の体験談も踏まえた貴重な話に参加者は耳を傾けていました。



04.幼稚園教諭による研究発表
5名の幼稚園教諭による研究発表では、幼児教育の変遷やそれに添った大阪商業大学附属幼稚園の取組みがディスカッション形式で発表されました。



05.小田園長挨拶
自身が園長として50年の節目を迎えられた喜びと、50年にわたり大阪商業大学附属幼稚園に支援いただいた感謝の言葉で式典は幕を閉じました。



06.原野幸康氏(日本私立大学協会常務理事)のご挨拶・乾杯ご発声
「素晴らしい式典に参加でき、光栄です。大阪商業大学附属幼稚園のような優れた環境の中で、育っていく園児達はとて幸せだと思います。」(一部省略)とご祝辞をいただきました。



07.祝賀会の様子
かつて大阪商業大学附属幼稚園で教壇に立たれた先生方など、懐かしい顔ぶれが揃った祝賀会は、終始にぎやかに行われました。



08.記念品
記念品として開園50周年記念誌「ふたば」・クリアファイル・一輪挿しが手渡されました。

U COMMUNITY

U・コミュニティホテルと 谷岡学園が進める連携活動



谷

岡学園設置校とU・コミュニティホテル(東大阪市御厨栄町)が展開する、東大阪地域社会に向けた連携活動が盛んになっている。

今回の企画は、谷岡学園の設置校今年度は、神戸芸術工科大学・大阪女子短期大学・大阪商業大学高等学校・大阪女子短期大学高等学校がその特色を生かした地域住民参加型イベントを開催するもの。尚、会場(TTSセンター6階 U・コミュニティホール)や各イベントにかかる費用に関しては同ホテルから提供される。

平成17年1月16日には第1回目のイベントとして、神戸芸術工科大学による「親子でつくる「おもしろロボット」制作ワークショップ」と題した、小学生と保護者が対象のデザインワークショップが開催された。当日はマサチューセッツ工科大学開発の小型コンピュータ「クリケット」を使用し、プログラミングを行い、これに身の回りにある素材とセンサーやセンサを組み合わせて造型作品に仕上げる作業が行われ、会場には個性豊かな作品が並んだ。

その他のイベント

大阪商業大学高等学校

「グーチョコキパワーズ」いけばな展 ～嵯峨御流による「いけばな入門」～

大商大高校デザイン表現コースによる「いけばな展」を開催。同時に講師、嵯峨御流 吉田泰巳氏(日本いけばな芸術協会理事)の入門講座も行う。

日時:平成17年2月5日(土) 13時30分～15時30分
平成17年2月6日(日) 13時30分～15時30分
場所:U・コミュニティホール
定員:30名

大阪女子短期大学

お菓子についての講習及び実習

1日目は講演会を行い、2日目には大阪女子短大の調理実習室を使い、本格的な実習を体験する。(どちらか1日の参加も可能)

日時:平成17年2月12日(土) 14時～16時(講習)
平成17年2月19日(土) 13時～17時(実習)
場所:U・コミュニティホール
(実習は大阪女子短期大学)
定員:2月12日(土)・・・60名
2月19日(土)・・・40名

大阪女子短期大学高等学校

IKI IKI GLASS ART

～魅惑的なガラスフュージングの世界～

手軽にガラスアート体験をテーマに、今回はランブシェードと大小のプレート(皿)を制作。最後はそのランブシェードとプレートをテーブルにセットし、食事を開催する予定。

日時:平成17年3月1日(火) 10時～12時(講義・実習)
平成17年3月8日(火) 10時～12時(実習)
平成17年3月15日(火) 10時～12時(作品講評・食事も)
場所:U・コミュニティホール
定員:30名

HP DESIGN

神戸芸工大生が 高校ホームページを制作



リニューアルされた3高校のホームページ

大

阪商業大学高等学校・大阪女子短期大学高等学校・大阪商業大学高等学校のホームページが神戸芸術工科大学橋本ゼミ生らの手によりリニューアルされ、既に公開されている。

今回の「3高校ホームページ作り」は、神戸芸術工科大学橋本ゼミが授業内で「FLASH」というパソコンソフト(ホームページ制作には必要不可欠なソフト)を学習していたこと、3高校から各ホームページのリニューアル及び充実を希望する声があがったことがマッチし、同ゼミの研究課題として実現した。

「実際に運営・活用されるホームページ制作を行えたことにより、学生達は日常の授業では学ぶことの出来ない、作り手に必要な責任感や達成感・自信などを得ることができたと思います。また将来WEBデザイナー等を目指す者にとって、『実績』は自身を売り込むために必要不可欠なものであり、今回の各高校ホームページ制作が学生達の履歴に刻まれることは、その将来に向けても非常に価値のあることなのです。」と橋本助教は語る。

今後も、神戸芸術工科大学のデザイン力は学内連携活動はもちろん、産業社会との連携活動を生み出す力としても注目される。

SEMINAR

大商大産学交流セミナー開催



セミナーの様子



プログラム

14:00～15:00	クリエイション・コア 東大阪施設見学
15:00～15:10	開会挨拶
15:10～16:10	特別講演 「我が社の経営戦略」 山本光学株式会社 代表取締役社長 山本為信氏
16:10～16:15	閉会挨拶
16:30～17:30	交流会

平成16年11月27日クリエイション・コア東大阪南館にて、大商大および大商大ベンチャーズ・ネットワーク倶楽部の共催により「大商大産学交流セミナー」がとり行われた。本会は、去る平成16年8月20日、クリエイション・コア東大阪内にオープンした「大商大リエゾン・オフィス」の開設記念事業であり、大商大のOB社長や東大阪の企業経営者等に対し、同オフィスの具体的な機能や魅力をプレゼンテーションすることが目的。

当日は施設見学の他、山本光学(株)の山本為信代表取締役社長による特別講演も行われた。

特別インタビュー

大商大リエゾン・オフィスに期待すること

山本光学(株)
代表取締役 山本為信



産学連携に関し、以前から大手企業については、大学やその他研究機関と特別なプロジェクトを組み(特に開発について)、またそのプロジェクトにかかる予算確保も行っていたと聞きます。しかし最近では中小の企業も積極的に産学連携活動を展開しており、その背景には各大学が所持する「知的財産」を社会全体で有効利用するために、産業社会への技術移転が盛んになったことや、技術課題等の解決や新商品の開発など、また企業にとって産業競争力の強化に大学の「知的財産」が有効利用できることが挙げられます。

その産学連携がすすむ中、クリエイション・コア東大阪に入居された多数大学のオフィスは、中小企業と大学のハードルを今以上に低くし、我々にとっても非常にありがたい施設だと感じています。

会社設立から90年近い当社の歴史において、他業種組織との連携が技術開発の一助となり、それを生かしたものづくりの積み重ねで今日の

山本光学(株)があると思います。当社は技術開発とデザイン開発の2点を重要視し、最終ユーザーのニーズを意識した完成品の開発に力を入れてきました。当社製品の現在までの成果を振り返りましても、それを支えたのは異業種との交流であり、また我々その連携を大切にしてきた結果であります。

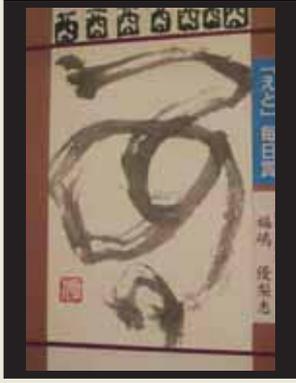
今後「大商大リエゾン・オフィス」には、企業が抱える課題解決のきっかけ作りを期待します。全ての企業において、様々な課題に直面する場面は多々あると考えられます。そこで「大商大リエゾン・オフィス」に足を運べば、大学が持つ情報の提供のみならず異業種との情報交換も可能となり、問題解決の糸口がつかめる。」そんな場所になっていただきたいと考えています。



山本光学(株)

代表取締役社長 山本為信

本社 大阪府東大阪市長堂3丁目25-8
支社 東京都文京区湯島2丁目1-13
創業 明治44年(1911年)
会社設立 昭和10年(1935年)
資本金 176,286,000円
事業内容 スポーツ用品・眼鏡・サングラス・
光学機器・バイクヘルメット
産業用保護具の製造販売



えと毎日賞

福嶋優梨恵さん
大阪女子短大高校 3年生



NEWS FILE



野菜は飛ぶように売れていった

大阪女子短大高校3年生書道で表彰

毎日新聞社および(財)毎日書道会主催の「第20回記念毎日現代書関西代表作家展」開催に伴い一般公募されていた、「えと」の書道作品の審査が行われ、応募総数3168点の中から大阪女子短大高校3年生の福嶋優梨恵さんが毎日賞に選ばれた(同賞他9名)。普段は同校バレーボール部のレギュラーとしても活躍する福嶋さんは「まさか自分の作品が表彰されるとは思いませんでした。」とコメント。

作品は1月6日～13日まで近鉄百貨店阿倍野店内、近鉄アート館で展示され、6日には天王寺都ホテルで開催された同展レセプションにて表彰式が行われた。

また福嶋さんの他、同校生徒26名が入選を果たした。入選者(五十音順・敬称略)

- 浅田めぐみ 池美奈 植嶋真甲 上田美麗
- 大谷 彩 大塚寛子 大森静香 北山知世
- 堅道賀菜 坂口尚子 佐藤絵里子 重山裕美子
- 柴田成美 嶋谷真梨子 清家梓 竹本真季
- 土山奈緒 寺垣友貴 濱田絵理香 松岡知美
- 松貴花織 松屋貴子 南野安依 宮田裕美
- 森本麻里 山本恵利



世界各国のすごろくが並ぶ

「世界のすごろく展」開催中

日本初の大学レベルの余暇活動に関する専門的研究機関である大阪商業大学アミューズメント産業研究所による、第4回特別展示「世界のすごろく展」が1月17日(月)から開催されている。(2月19日まで)

過去の展示	入場者数
第1回「世界のチェス・将棋展」 2002.1.15(火)～2.14(火)	約280名
第2回「麻雀の歴史と変遷」 2003.1.20(月)～2.17(月)	約380名
第3回「花札・かるた展」 2004.1.19(月)～2.14(土)	約780名

平成16年度大商大校友顕彰

平成16年12月3日大阪商業大学内ユニバーシティホール「蒼天」にて大阪商業大学校友顕彰式典が開催された。校友顕彰は卒業後すぐれた社会貢献を果たし、さらに大商大の名誉を大いに高揚した人物に対し送られるものであり、今年度で10回目をむかえた。受賞者は以下の通り

校友顕彰受賞者 略歴

- 東田政重氏
- 昭和28年 3月 大阪商業大学 卒業
 - 昭和57年 4月 同大 教授
 - 平成 9年 4月 同大 名誉教授
 - 平成11年11月 学校法人谷岡学園 評議員
 - 平成12年 4月 大阪女子短期大学 学長
 - 現 大阪女子短期大学 学術参与

校友顕彰特別表彰

- 西村佳隆氏
- 昭和50年 3月 大阪商業大学 卒業
 - 在学期間中はバレーボール部に所属し、関西学生リーグ優勝8回
 - 全日本学生選手権優勝1回
 - ユニバーシアードイタリア大会出場
 - 昭和55年 全日本女子バレーボールチームのコーチに就任
 - 平成16年 全日本女子バレーボールチームのコーチに就任、アテネ五輪バレーボール競技コーチ参加
- 谷 佳知氏
- 平成 7年 3月 大阪商業大学 卒業
 - 在学期間中は野球部に所属し、関西六大学野球リーグ戦で四冠(打率・本塁打・打点・盗塁)及び最多安打のタイトル獲得
 - 平成 8年 アトランタ五輪野球競技日本代表選手銀メダル
 - 平成 9年 1月 オリックス・ブルーウェーブにドラフト2位で入団
 - ゴールデングラブ賞他タイトル多数獲得
 - 平成15年8月には1000本安打達成
 - 平成16年 アテネ五輪野球競技日本代表選手銅メダル



記念講演を行う東田氏

大商大堺高校で収穫感謝祭

平成16年11月20日大阪商業大学堺高等学校にて「収穫感謝祭」が開催された。これは「豊かな心を育て、生きる力を身につけさせること」を目的とした農作業を2年生全員の授業に取り入れている同校が、その収穫物を地域に還元する企画であり、毎年開催されている。

今年度は台風被害等により野菜の市場価格が高騰していたこともあり、当日は販売開始30分以上前から長蛇の列が出来るなどその注目度がうかがえた。さらに一名あたりの販売数を制限するも、終了予定時刻(15時)を待たずして野菜は完売した。



岩井弁護士による研修の様子

大商大高校で「安全管理」についての研修会

平成16年12月6日大阪商業大学高等学校にて岩井泉弁護士(協和総合法律事務所)を講師にむかえ、「学校における安全管理」をテーマにした研修会が開催された。昨今、教育現場においても、一般社会のルールとしてまた安全管理の視点として「法律の遵守」が重視される状況にある。その中で、今回はクラブ活動における事故や生徒指導上のトラブルなど、教育現場での裁判事例をもとに、学校が負う法的責任や裁判所の考え方などが詳しく解説された。

教育機関が損害賠償責任を問われたり、また刑事責任を負うなどの事例は増加傾向にある。同時に学園教職員には「学校におけるコンプライアンス」に関し、一層の理解が求められる。

高齢介護を取り巻く環境

「社会福祉事業と地域貢献」女性リーダーシップの視点から」

私

は東大阪市内で特別養護老人ホーム《アーバンケア》やグループホーム《香寿庵》、各種在宅サービスを持つ社会福祉法人の理事長兼、施設ご利用者様の健康管理を行なう管理医師をしています。

私が福祉の世界に携わるようになったのは、幼いころ父について往診に行ったときに、家で介護を受けておられた何人ものお年よりの姿が原風景となり、心に強く残ったからであります。現在のような医療も福祉も充実していなかった時代においては、病を患う方がどれだけ重度であっても、自宅で世話を受けなければなりません。中には十分な介護を受けることができない方もおられました。また医師になって病院で務めていた時も、自宅に居場所がないために入院され、そして次の行き場がなく病院を転々とされている方をたくさん目の当たりにしてきました。それは苦勞を乗り越えてたどり着いた人生の終盤として、あまりにも哀しすぎる光景でした。その現実を直面したことも私がこの仕事に携わるようになった理由の

ひとつです。

誰でも高齢になってくると、体の不調や疾患を抱えることになり、元氣な高齢者でも平均4つ、入院している方においては平均6つの機能低下や疾患をもっているといわれています。

東大阪市の人口は515,961人、うち65歳以上の高齢者は88,792人で高齢化率は17.2%と、日本の平均と同程度の高齢化率であり（平成16年3月調べ）、東大阪も他市と同様に少子高齢化は進行していることがうかがえます。そこでもし不幸にして何らかの疾患により、日常生活を送るのに誰かの援助・介護が必要となり、在宅で生活が困難になった場合にどうすればいいのかと自分の身に置き換えても、答えは出さず考え込むばかりです。

平成12年4月より介護保険制度ができ、助けを必要とする高齢者が適切な援助を受けることができようになりました。それに伴い、在宅サービスを行う事業所や入所施設などが増えました。しかし思った以上に介護保険の利用率は高く、このままいけば同保険制度は破綻を余儀なくされる危機に面し

ています。その現状に加えて、介護保険制度に対し公費負担を減じていくという国の方針により、来年度からまた新たな変化が介護保険制度に起こります。それは、「三位一体」「規制緩和」の波が高齢福祉の世界にもやってくるということ

です。今後は受益者負担が増え、サービス事業者等あらゆる業種からの参入が予想され、現に東大阪でも事業所数は激増しています。施設入所に関し、待機者が多いといわれておりますが、一方でそれと変わる様々な形態の施設が市内に増えています。つまり「高齢者を介護する」という福祉的観点から「ビジネスターゲット」となってきたわけです。また介護保険料は40歳以上になると支払わなければなりません。これも徐々に増額されていきます。

これら様々な「うねり」の中で、高齢者介護をライフワークとしている私としては、国の施策に踊らされてはいけませんし、また経済効率ばかりを追求してもいけません。これからは不幸にして、自分一人での生活ができなくなってしまう方々の気持ちに添った、きめ

こまやかな介護サービスを提供できる事業所・施設・法人を目指したいと思えます。

介護者は介護知識のみならず、医療知識その他幅広い知識・人間的性そして「相手の気持ちを考えること」の出来る想像力が必要だと思います。私は、より良いサービスを提供するには人材育成も欠かせないことであると痛感しています。

このような観点から「東大阪で一番よいサービスを提供する法人」になることを法人職員全員の合言葉とし、少しでも理想に近づこうと日々取り組んでおります。また私達は常にオープンスタンスを心がけ、施設・事業所は地域の人が気軽に行き交う場所でありたいと思っております。《アーバンケア》や《香寿庵》は「家」なのです。この原稿をお読みの皆様には私達の「家」にぜひ遊びに来ていただき、ご利用者様とお話をさせていただきたいです。

いつ自分が逆の立場になっても、快適に人生をまっとうできる場所が一箇所でもあれば、安心ですね。そんな居場所作りをこれからも続けていきたいと考えています。



由井直子
医師・ケアマネジャー

昭和56年 医師免許取得
平成9年 社会福祉法人由寿会理事長
平成14年 東大阪教育委員会委員

地域の方々と利用者との交流の場として、毎月アーバンケア島之内では第一土曜日、アーバンケア稲田では第四土曜日、それぞれ19時～21時まで「居酒屋」を開いています。各種お酒・ジュース・一品も充実し、カラオケは歌い放題で、近隣の方々にも楽しんでいただいております。谷岡学園の皆様もお気軽にお越し下さい。



生活習慣病へのかかわり

健康開発顧問
八木 淳

BMIを守っていますか?

体重kg ÷ 身長m²が自分のBMIですが、18.5以下は痩身、18.5～25が正常、25以上は肥満です。

皆さんの腕の太さは20年前と全く変わっていないと思います。もしそこにメスを入れると中身は知らない間に「赤身」から「脂肪」に置きかえられています。様々な生活習慣病の病因となるのは皮下脂肪より内臓脂肪であり、高脂血症の人で脂肪肝といわれた方も少なくないと思います。またこれらは、動脈硬化を促進して狭心症・心筋梗塞にもつながりかねません。ちなみに力士の体は殆どが皮下脂肪です。

生活習慣病の予防としては、先ず食生活の改善・禁煙・節酒、そして運動と適当な休養です。二次予防としては、病気の早期発見、早期治療につなげるためにも、毎年少なくとも一度は人間ドックを受けることをお勧めします。また食生活指針としては①主食・主菜・副菜をそろえ目標は1日30品目、色々なものを腹八分目に食べること。②塩辛い食品を避け、食塩摂取は1日あたり10g以下を心がける(普通の日本人の食生活であれば1日15gは食塩を摂取しています)。例えば高血圧・胃がんの予防のために、香辛料を使って調理に工夫を加える。ちなみにキムチの激辛は東南アジア特有の唐辛子を主体としたものであって、NaClではありません。(※NaCl…塩水を精製し、塩化ナトリウム含有率を99%以上にした高純度の塩。自然塩と比較してもミネラルは少ない。)③動物性脂肪を用いた料理を控え、植物油・魚油をバランス良く使う(高脂血症・痛風の予防)。④生野菜・緑黄色野菜を毎日の食卓に欠かさない。また海藻類もたっぷり摂る(大腸ガンの予防)。⑤カルシウムに富む牛乳・小魚・海藻を十分に摂る(骨粗しょう症の予防)。⑥甘いものの食べ過ぎに注意する(肥満予防)。ちなみに果物も糖分を多く含むことを忘れてはならない。⑦“百害あって一利なし”のタバコをやめる。タバコから発生する有毒物質は、口から出す主流煙に比べ、副流煙の方がはるかに多く含まれ、その差はタール1.7倍、ニコチン2.7倍、一酸化炭素2.5倍、アンモニア3倍等である。非喫煙者にとって喫煙者と机を並べる事は災難この上ないことであり、今後も分煙の徹底が必要である。⑧血液が粘らないように、水分の補給を十分に行う。点眼薬も白内障・角膜煙・結膜炎の予防になります。

平成10年で糖尿病患者は1,370万人(40歳以上の10人に1人は糖尿病)にのぼり、そして視覚障害の原因の第1位は糖尿病で、失明が年間3千人、腎機能不全で人工透析を新たに受ける人が年間3万人以上、その中で糖尿病性腎病は約2万人です。以上を見てもBMIを守っていただく意味が判ると思います。

人事情報(敬称略)

異動

塩川 雅美 平成17年1月6日付
法人本部 総務課 参事

退職

成田 幸代 平成16年12月31日付
神戸芸術工科大学 庶務課

おめでとうございます (H16.11～12月)

結婚

11月13日 縣 千晶
大阪商業大学 図書館
毛利 貴志さん

出産

11月17日 北室 康一 はるひと
大阪商業大学 講師 晴一くん
11月20日 志摩 憲 よしね
大阪女子短期大学 教学課 佳音ちゃん
12月14日 吉田 康弘 ゆうま
法人本部 総務課 悠真くん

(教職員名敬称略)

編集後記

ある人いわく「人の話を素直に聞かない人は、成長しない。」この言葉を信じ、今年は「素直な耳を持つ男」を目指したいと思います。そこで「聞く」レッスンとして先日、「占い」へ行ってみました(大手書店店頭で行われている15分1000円のお手軽占い)。今回はタロットカードによる占いでしたが、寒さのせいかな器用なのか、手からカードをポロポロ落とす占い師の姿に自然と期待値は下がりました。結果は「今年は多難の年、全てにおいて難難辛苦は避けられない」と、とりつく島もない事を言い放たれましたが、そこは我慢。そして具体的な説明を求めると「～な感じかなあ」と、肝心な話の輪郭はぼやかされてしまい、喉元まで出かかった「はっさけしろ」という言葉を抑えるのに一苦労でした。最後に「運気を上げるためには海へ行きなさい」と言われましたが、現在真冬、さすがにそんな荒唐治を受け入れることは出来ず、場も煮詰まってきたので逃げるように席を離れました。

黙って人の話を素直に聞くことが、これほど大変だと思いませんでした。「素直な耳」を会得するには、まだまだ修行が足りないようです。

学校法人 谷岡学園 Phone:06-6781-0385
大阪商業大学・大学院 <http://www.daishodai.ac.jp>
神戸芸術工科大学・大学院 <http://www.kobe-du.ac.jp>
大阪女子短期大学 <http://www.owjc.jp>
大阪女子短期大学高等学校 <http://www.osakajyosi-h.ed.jp>
大阪商業大学高等学校 <http://www.daishodai-h.ed.jp>
大阪商業大学附属幼稚園 Phone:06-6782-1600

姉妹法人 清陵学園 Phone:072-278-2252
学校法人 清陵学園
大阪商業大学堺高等学校 <http://www.shodaisakai.ac.jp>

学校法人 中京女子大学 Phone:0562-46-1291
中京女子大学・大学院 <http://www.chujo-u.ac.jp>
中京女子大学短期大学部 <http://www.chujo-u.ac.jp>
中京女子大学附属高等学校 Phone:052-723-0851
中京女子大学附属幼稚園 Phone:0562-46-1294